

# 国立大学法人東京外国語大学大学院 総合国際学研究院特別研究員規程

〔平成27年 1月21日〕  
大学院総合国際学研究院規則第1号

改正 平成28年 2月17日大学院総合国際学研究院規則第 1号  
改正 平成30年12月19日大学院総合国際学研究院規則第 1号

(趣旨)

第1条 この規程は、東京外国語大学大学院総合国際学研究院（以下「研究院」という。）が受入れる特別研究員に関し、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この規程において、特別研究員とは、研究院の設置趣旨に基づき、専任教員の指導と責任のもと研究院が受入れ、研究活動を行う者をいう。

(資格)

第3条 特別研究員は、研究院の設置趣旨に基づく研究活動を本学を拠点として行っている者（予定者を含む。）で、次の各号のうちいずれかの要件を満たし、研究院の専任教員が受入教員として推薦する者とする。

- (1) 本学大学院総合国際学研究科において博士号を取得した者、または、同研究科博士後期課程単位修得退学者。
- (2) 本学において、非常勤講師の職にある者。
- (3) 本学において、専任教員であった者。
- (4) その他、研究院長が特に必要と認めた者。

(申請)

第4条 特別研究員を受入れようとする研究院の専任教員は、原則として、受入開始日の1か月前までに、特別研究員受入調書（別紙様式1）に履歴書を添え、研究院長に申請しなければならない。

(承認)

第5条 研究院長は、前条に基づく申請があった場合、研究院協議会の議を経てこれを承認する。

(受入期間)

第6条 特別研究員の受入期間は、原則1年とする。ただし、研究院長が研究成果を評価し、研究の継続を必要と認めた場合は、研究院協議会の議を経て、1年単位で更新することができる。

2 受入期間を更新するときは、受入期間終了の1か月前までに、特別研究員受入期間更新申請書（別紙様式2）に、特別研究員研究成果報告書（別紙様式3）（以下「研究成果報告書」という。）を添え、研究院長に提出しなければならない。

(研究)

第7条 特別研究員は、第4条に定める特別研究員受入調書に記載の研究計画に従い研究に従事する。

(受入担当教員)

第8条 第4条に定める専任教員は、当該特別研究員の受入担当教員として、受入期間における活動について責任を負う。

(研究成果報告書)

第9条 特別研究員は、研究期間終了後速やかに研究成果報告書(別紙様式3)を、研究院長に提出しなければならない。

(研究活動の中止)

第10条 特別研究員は、健康上の理由または常勤職への就業など、特別研究員本人の都合により研究を遂行することが困難となった場合には、受入期間の途中であっても、研究活動を中止することができる。

2 特別研究員は、研究の遂行が困難となった場合には、速やかに研究活動中止報告書(様式任意)を、研究院長に提出しなければならない。

(給与等)

第11条 特別研究員には、給与は支給しない。また、研究費についても、原則として、支給しない。

(施設等の利用)

第12条 特別研究員は、本学の施設、文献、資料等を、それぞれの管理責任者の許可を得て利用することができる。

(庶務)

第13条 特別研究員に関する庶務は、学務部研究院事務課において処理する。

(雑則)

第14条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、研究院長が定める。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年2月17日から施行する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

## 特別研究員受入調書

平成 年 月 日 申請

区 分	特別研究員
(フリガナ) 氏 名	
所属機関・職名	
専 門 分 野	
研 究 課 題	
研 究 計 画	(註：別紙により作成のこと。)
主な研究業績 (論文・著作を中心に過去 5年以内のものを記入す ること。)	
受 入 期 間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
受入担当教員	氏名自署署名
所属を希望する 研 究 所	所属を希望する研究所の有・無 ( ) 有の場合は、希望する研究所名のいずれかに○を付してください。 ( ) 語学研究所 ( ) 総合文化研究所 ( ) 海外事情研究所 ( ) 国際関係研究所 研究所長確認 研究所長自署署名
備 考	

註) A4判用紙1枚以内(和文の場合は800から1000字、英文の場合は400から500words)

(別紙様式2)

## 特別研究員受入期間更新申請書

平成 年 月 日 申請

区 分	特別研究員
(フリガナ) 氏 名	
研 究 課 題	
研 究 計 画	(註：別紙により作成のこと。)
当初受入期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
更新後の 受入期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
受入担当教員	氏名自署署名
備 考	

註) A4判用紙1枚以内(和文の場合は800から1000字、英文の場合は400から500words)  
なお、過去1年間の研究成果を含めて記載すること。

## 特別研究員研究成果報告書

氏名：

受入(研究)期間： 年 月 日 ～ 年 月 日

受入担当教員(自筆署名)：

所属研究所：

専門分野：

研究課題：

研究の目的：

研究方法：

研究成果：

発表論文等(学術論文、学会発表など)：